

STUDY ビブリオトーク

本を紹介する活動として、いちばん魅力的な本を決める「ビブリオバトル」は聞いたことがある人も多いと思います。では、勝敗を決めない「ビブリオトーク」をご存知でしょうか。

ビブリオトークとは、読んだ本の感想や、書評、その人のお勧めポイントを5分程度で語り、質問タイムを通して自分のお気に入りの本を紹介する活動です。ただ内容を紹介するだけでなく、その人のリアルな感想や「この本が大好きなんだ！」という愛が込められるため、聞き手に熱が伝わりやすいのが特徴です。機会があったらいろんなイベントに参加してみると、思わぬ出会いがあるかもしれませんね。

★参考文献★『グループでもできるビブリオトーク』
笹倉剛/著 あいり出版 019

ティーンズコーナー新刊紹介

『これを知らずに働けますか?』

竹信 三恵子/著
筑摩書房 J366

『RDG 氷の靴 ガラスの靴』

萩原規子/著 KADOKAWA 019



『夜の庭師』

ジョナサン・オージエ/著
東京創元社 933 019



さくらティーンズのバックナンバーは閉架書庫にあります
見たい人はカウンターへどうぞ！



2月号 (Vol.32)
2018.2.1 発行
武豊町立図書館

次、何読む？

>>ブックガイドにきいてみよう！<<



「新しい作家さんの本に手を出してみたいな」「本を読みましょうって言われるけど、どれがいいのかわからない！」そんなあなたにご紹介したいのが、「ブックガイド」という本です。

今回はティーンズコーナーのブックガイドに掲載されている本の中で、「これは！」と思うものを集めてみました。今のあなたにぴったりの本が見つかりますように！

今すぐ読みたい！ 10代のための YA ブックガイド 150!

金原 瑞人、ひこ・田中/監修 ポプラ社 019

金原瑞人<監修>による 12歳からの読書案内

金原 瑞人/監修 すばる舎 019



ティーンズ担当者前書

「〇〇氏も絶賛！」なんて帯より、その本を大好きな人が語る魅力の方が、読んでみたくなるものです。

By よみ

『14歳からの哲学』

池田晶子/著 トランスビュー 104

今の学校教育に欠けている 14 歳からの「考える」ための教科書。「言葉」「自分とは誰か」「死」「家族」「社会」「理想と現実」「恋愛と性」「メディアと書物」「人生」等 30 のテーマで考えるきっかけを与える。

まだある！池田晶子さんの本

『14歳の君へ』毎日新聞社 159 イ

『知ることより考えること』新潮社 イ

『カエルの歌姫』

如月かずさ/著 講談社 キサ

校内アイドルのプロデュース企画を立ち上げた幼馴染から、「アイドル志望の女子を紹介してくれ」と相談された圭吾は、動画サイトに歌声を投稿している知り合い・雨宮かえるを紹介する。だが、かえるにはとある秘密があって…。

まだある！如月かずささんの本

『ミステリアス・セブンス』岩崎書店 キ

『パペット探偵団事件ファイルシリーズ』偕成社 キサ

『100時間の夜』

アンナ・ウォルツ/作 フレーベル館 949

父親が起こしたスキャンダルに耐えられなくなった 14 歳のエミリアは、オランダから飛行機に乗り、ニューヨークへ逃げる。そこで知り合ったセスたちと、ハリケーン上陸のニューヨークで大停電の日々を過ごすことに…。

『彼女のためにぼくができること』

クリス・クラッチャー/著 あかね書房 933 ク

クラスで浮いた存在のエリックとサラ・バーンズは固い友情で結ばれている。高校生になって水泳部に入ったエリックは、ほかにも友人ができたが、サラとの友情のためにとある決心をして…。愛と勇気と友情の物語。

『きみのためにはだれも泣かない』

梨屋アリエ/著 ポプラ社 ナシ

中1の松木鈴理は、自転車で転びそうになったひいおじいちゃんを助けてくれた高校生の近藤慧を運命の人だと思った。彼は同学年の近藤光の兄で…。高校生 7 人+中学生 3 人の青春ストーリー。「きみスキ」の続編。

まだある！梨屋アリエさんの本

『きみスキ』ポプラ社 ナシ

『ピアニッシシモ』講談社 ナ

『10代からの情報キャッチボール入門』

下村健一/著 岩波書店 361

LINE、フェイスブック、ツイッター、メール…。自己流でだいじょうぶ？情報の被害者にも加害者にもならないために、TV キャスター、官邸広報などの現場で奮闘してきた著者が、情報を受信、発信するための基本を教える。

まだある！下村健一さんの本

『想像力のスイッチを入れよう』講談社 375

『窓をひろげて考えよう』かもがわ出版 361